



香川県内初「プラチナくるみんプラス」認定を取得しました

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、このたび次世代育成支援対策推進法（以下「次世代法」）に基づき、不妊治療と仕事を両立しやすい職場環境整備に取り組む企業として、厚生労働大臣より、香川県内で初めて「プラチナくるみんプラス」の認定（2022年11月28日付）を受けましたので、お知らせいたします。

当行では、「男性の育児参加に向けた風土醸成」「仕事と育児の両立支援」「女性活躍に向けた研修」など幅広く取り組みした結果、2017年6月に「プラチナくるみん」認定を受けております。

「プラチナくるみんプラス」とは、次世代法の改正により2022年4月からスタートした新しい認定制度です。次世代法に基づき、「プラチナくるみん」認定の基準を満たしたうえで、仕事と不妊治療や家庭の両立支援に向けた職場環境の整備を行い、「次世代育成」に取り組む企業として評価されたものです。

当行では、このほか「女性活躍」や「健康経営」の観点から、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）への取り組みを積極的に進めてまいります。

なお、2022年12月21日（水）に香川労働局において認定通知書が交付される予定です。

<当行のワーク・ライフ・バランスへの取り組み>

「えるぼし（3段階目）」

2016年7月、女性の活躍推進に関する取り組み等が優良な事業主として、四国で初となる認定を受けています。

更なる女性活躍推進に向け、職員一人ひとりが能力や個性をフルに発揮できる職場環境づくりに取り組んでいます。

<3段階目>



健康経営優良法人「ホワイト500」

2018年8月に従業員の健康管理や健康増進の取り組みが特に優良な企業として初めて認定を受けて以降、4年連続で取得しています。

引き続き、従業員やその家族の健康の保持・増進に向けた取り組みや働きやすい職場環境づくりの実現を進めてまいります

